

学校名 井荻小学校

記録者 会田 洋子

開催日時	11月22日(水)9:30～12:00
開催場所	井荻小学校校長室
出席者(委員)	田中校長、東海林会長、田中会長職務代理、山中委員、二村委員、岩淵委員、澤地委員、稲富委員、会田委員
出席者(学校)	小瀧副校長
傍聴者人数	0人

<p>会議内容(次第順)</p> <p>1.会長挨拶 2.校長挨拶</p> <p>3.協議事項</p> <p>(1)授業観察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもはどうして怒られているのかわからないと恐怖感だけが残り、学校嫌いになってしまう。 ・集団生活になじめない子がいるが、多様性を認めて先生は受け入れてほしい。 ・低学年は、ある程度自由にさせて指導する時間があっても良いのではないか。 <p>(2)学力調査の結果と学力向上について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力を身に付けさせることはがとても大事だと思う。 ・学力にも差があるので同じめあてにはせず、わかる子がわからない子にグループで教え合ったりすることも必要。 ・学力テストの平均が上がって来ている。本校の環境学習で培ったプレゼン力がついていることも要因ではないか。 ・自分には良いところがあるなど自分を肯定的に捉える傾向が向上してきている。 <p>(3)学校・児童の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> * 学力調査は次年度から国だけのものになる。多様性のニーズに対応することが大事になる。 * 不登校、登校渋りも含めて取りこぼさないで対応する必要がある…教室の設置と支援員を付けて指導する施策が計画されている。 * 本校の特色ある教育、環境教育に力を入れてきた成果として河川財団から表彰された。 * 次年度以降の児童数増が見込まれ、教室の確保が課題となってきている。 <p>(4)CSアンケートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> * CSへの認知についての内容は昨年までとし、今年度から新たな視点でのアンケート調査を実施する。 * webか紙かどちらかで回答してもらう方法とする。 * 保護者の思いを聞ける内容にする。児童向けのアンケートも実施する。 <p>(5)その他</p> <p>子供たちの活動から生まれた遅野井川親水施設が、自然共生サイトに認定された。</p>	
<p>次回の会議日程</p>	
日時	12月6日(水)15:30～
会場	井荻小学校 校長室